

日本ユニシスグループについて

日本ユニシスグループは今年、設立から50周年を迎えました。
これからもお客さまのビジネス／ITパートナーとして、さまざまな価値創造に貢献していくとともに、すべてのステークホルダーのみならずとも成長し続けていくことをめざします。

会社概要・関連トピックス

日本ユニシスグループは、金融／製造／流通／社会公共など幅広い分野において、お客さまの経営課題解決に向けた、一貫したITソリューション・サービスを提供いたします。

会社概要

社名	日本ユニシス株式会社 Nihon Unisys, Ltd.
設立	1958年(昭和33年)3月
代表者	代表取締役社長 梶井 勝人
資本金	54億8,317万円
連結売上高	3,377億59百万円(連結)(2008年3月期)
社員数	4,386名(グループ全体 9,512名 2008年3月31日現在)
主要株主	三井物産株式会社
本社所在地	〒135-8560 東京都江東区豊洲1-1-1
事業内容	コンサルティングサービス、ITソリューション、アウトソーシングサービス、サポートサービスおよびシステム関連サービスの提供、ならびにコンピュータシステム(ハードウェア、ソフトウェア)の販売



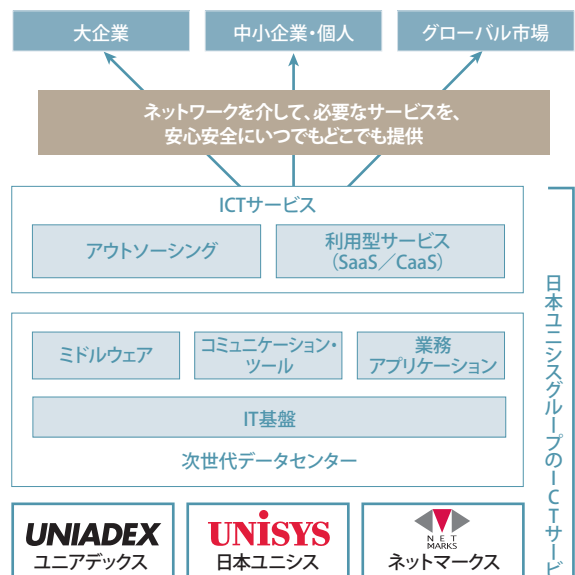
日本ユニシス本社ビル

日本ユニシスグループ会社(2008年4月1日現在)

業務内容	会社名
マーケティング&ビジネス開発&コンサルティング	日本ユニシス ケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズ
ネットワーク&サポートサービス	ユニアデックス ネットマークス ネットマークスサポートアンドサービス エス・アンド・アイ
システムサービス	USOLホールディングス USOL北海道 USOL東北 USOL東京 USOL中部 USOL関西 USOL中国 USOL九州 USOLベトナムコーポレーション 日本ユニシス・エクセリションズ 国際システム G&Uシステムサービス
アウトソーシング&サプライ	日本ユニシス・サプライ エイタス トレードビジョン ユーエックスビジネス
グループサービス	日本ユニシス・ビジネス 日本ユニシス・ラーニング 日本ユニシス・アカウンティング NULシステムサービス・コーポレーション

日本ユニシスグループの重点戦略:ICTサービス事業

「所有」から「利用」への流れのなか、日本ユニシスグループは、今後さらに大きく拡大していく「利用型サービス」をさまざまなステークホルダーに提供し、成長の加速化を図ります。



国内最大規模のマルチベンダー。ネットワークインテグレーションサービス、ネットワーク機器の保守・サービスを提供

さまざまな分野の業種・業務/ノウハウをベースに、経営課題に直結する上流コンサルティングから一貫したソリューションサービスを提供

ネットワーク分野、とくにユニファイドコミュニケーション分野で営業力・技術力をベースとしたソリューションを提供

日本ユニシスグループ関連トピックス

2007年

4月 システムサービス体制の強化

システム開発子会社の組織再編により、SEリソースの一元管理、地域に密着したサービスの提供を推進。

5月 百五銀行様との共同開発による

「BankVision」システムの本番稼働

Windowsベースとしては世界初となるフルバンキングシステムが百五銀行様にて稼働(P.7-10参照)。

6月 ネットマークスが日本ユニシスグループの一員に

ネットマークスをグループ会社として迎え入れ、ネットワークインテグレーション分野において、より一層、営業力・技術力を強化。

9月 日本ユニシス、ユニアデックス、ネットマークスがICT基盤構築ビジネスで連携強化／「PowerWorkPlace™」事業を発表

各社の連携強化により、ICT分野において競争優位性のあるソリューション・サービスを提供。

11月 日本ユニシス、教育ソリューション分野からSaaS事業に参入実績ある教育ソリューション (RENANDI®) を、SaaSプラットフォームにて提供開始。

2008年

2月 グローバルビジネス展開の基盤としてインフォシス社と提携ITサービスにおける相互のビジネス経験・リソースを共有し、有効活用することによって、グローバル市場における戦略的ビジネスアライアンスを推進。



日本ユニシスグループ、インフォシス 戦略アライアンス協定に調印

日本ユニシスグループCSR活動への評価

日本ユニシスグループのCSR活動に対して、さまざまな専門機関から評価をいただいています。

- モーニングスター株式会社による「モーニングスター社会的責任投資株価指数 (MS-SRIインデックス)※」の構成銘柄に、2005年9月から継続して採用されています。SRI (Socially Responsible Investment:社会的責任投資) は、企業の評価にあたり、財務状況や成長性だけでなく、その企業が果たしている社会的責任も考慮し、投資判断に利用するもので、日本でも多くのSRIファンドが設定されています。



- 株式会社日本総合研究所による「CSR経営動向調査」結果において、金融機関などへの企業情報の提供にあたり、「社会的責任経営の取り組みの進んだ企業」として選定されました。

※ モーニングスター社会的責任投資株価指数 (MS-SRIインデックス)
「モーニングスター社会的責任投資株価指数」は、モーニングスター株式会社が国内上場企業の中から社会性に優れた企業と評価する150社を選定し、その株価を指数化した国内初の社会的責任投資株価指数です。本株価指数は、それを構成する銘柄を含めて、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスター株式会社が信頼できると判断したデータにより指数の算出・管理を行っておりますが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。前記事項を制限することなく、たとえ直接的損害、間接的損害、特別損害、懲罰的損害、拡大的損害その他あらゆる損害 (逸失利益を含む) について通知されたとしても、モーニングスター株式会社では、このような損害賠償については、いかなる責任も負いません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。